



お知らせ

復旧が進む岩手県釜石港へ

防波堤本体となるケーソン復旧1号函が名古屋港から発進
～ドックから引出される現場を報道機関向けに公開～

1. 概要

東北地方整備局より発注され、名古屋港内にて製作・完成した岩手県釜石市の「釜石港湾口防波堤」の復旧工事用のハイブリットケーソン（長さ50m×幅20.3m×高さ19.5m）2函を岩手県釜石港に向け海上輸送を行います。今回輸送するケーソンは、同防波堤の本体の一部となるもので復旧1号函・2号函です。なお、ケーソン製作工事・輸送工事の現場監督を国土交通省名古屋港湾事務所が支援しています。

今回は、完成したケーソンをドックより引き出す作業現場を報道機関の皆様にご覧いただきたく、ご案内いたします。

【海上輸送行程】

- ①ケーソン製作場所（(株)IHI愛知事業所内）に浮いているケーソンを名古屋港内に引出します。 ※当日、ご覧いただけるのはこの部分です。
- ②名古屋港沖合（伊勢湾シーバース北）まで、ケーソン2函を曳航し、半潜水式台船に乗せます。その後、半潜水式台船を釜石港まで回航します。

2. 日時・場所 平成25年5月15日（水） 7時30分～9時20分
愛知県知多市 （株）IHI愛知事業所内
（集合：7：20までに現地（株）IHI愛知事業所正門前）

3. タイムスケジュール 別紙のとおり。

4. 取材： 取材ご希望の場合は、別添の「取材申込書」により、事前にFAXでお申込みください。
※申込みの締め切りは、平成25年5月14日（火）15：00までとさせていただきます。
※取材希望者が多数の場合（定員40名程度に達した場合）は、締め切り前でも受付を終了させていただきます場合がございますので、予めご了承ください。
※天候の状況により、現場公開を中止する場合があります。
※中止が決定した場合は、当日の06：00頃までに中止の連絡をさせていただきます。
※取材当日は、現地（株）IHI愛知事業所正門前受付にて受付願います。

5. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、名古屋港記者クラブ、港湾新聞、港湾空港タイムズ、日本海事新聞、海事プレス

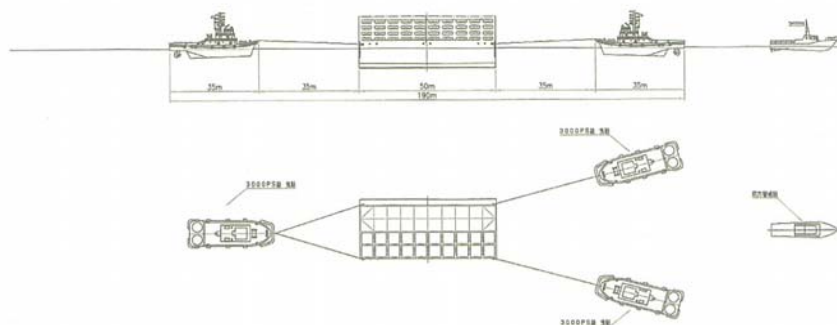
6. 問合せ及び申込先

国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾事務所 企画調整課 黒川(くろかわ)

Tel 052-651-6763 Fax 052-652-0303



ケーソン輸送経路

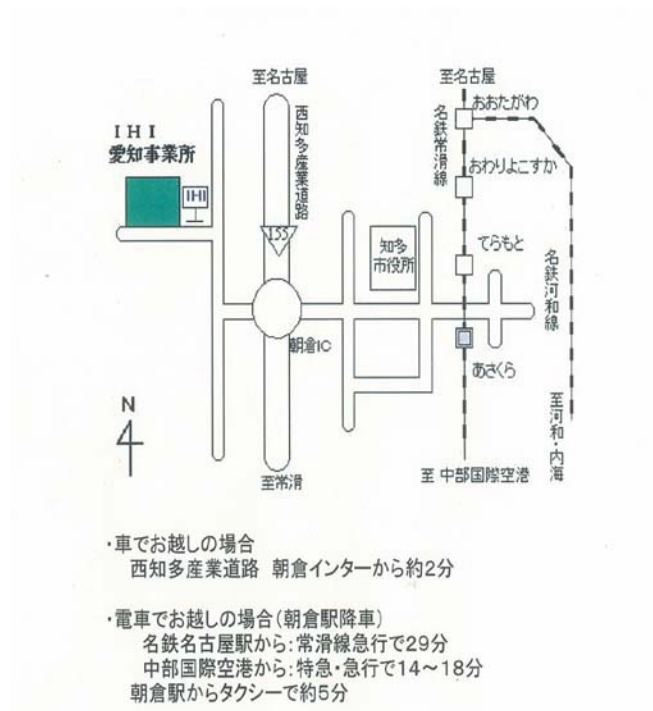


ケーソン曳航状況図(IHI 愛知事業所～伊勢湾シーバース北)



進水前のハイブリットケーン全景（平成 25 年 4 月 19 日撮影）

現地((株)IHI愛知事業所)へのアクセス方法



(別紙)

タイムスケジュール

平成25年5月15日(水)

時間	スケジュール
7:00	}
↓	
7:20	集合、受付
↓	}
7:30	
↓	
7:50	本館会議室へ移動
↓	}
8:00	
↓	
9:00	工事概要説明(IHI会議室)
↓	}
9:20	
↓	
9:30	現場移動(IHIマイクロバス)
	}
	現場見学
	}
	質疑応答
	}
	本館へ移動(IHIマイクロバス)後、適宜解散

取材申込書

申し込み方法：以下にご記入の上、FAXにてお申し込みください。

会社名及び部署名	会社名： _____ 部署名： _____
取材者 ※全員分の氏名・役職 を記入願います。	代表者氏名： _____ 役職： _____
	同行者氏名： _____ 役職： _____
	同行者氏名： _____ 役職： _____
連絡先 ※代表者の連絡先を記 入願います。	電話番号： _____ FAX番号： _____

申込締切り： 平成25年5月14日(火) 15:00必着

※取材希望者が多数の場合(定員40名程度に達した場合)は、締め切り前でも受付を終了させていただく場合がございますので、予めご了承ください。

※天候の状況により、現場公開を中止する場合があります。

※中止が決定した場合は、当日の06:00頃までには中止の連絡をさせていただきます。

※取材当日は07:20までに現地(株)IHI愛知事業所正門前受付にて受付願います。

送付先：国土交通省 中部地方整備局
名古屋港湾事務所 企画調整課
Fax番号： 052-652-0303